

します。文化としてもとても良いことだと思うのですが、使い分けたりしなくてはならないこともあります。いつそのこと西暦だけで…と思うこともありますが、少なくとも医療、介護系の記録では和暦を使用することのほうが多いのです。ちよつと不思議ですが。

今回は天皇陛下御健在の中での退位と即位。なぜまだ元号が発表されないの？正直迷惑でしかありませんよね。昨年末にでも発表しておいてくれたらいろんな準備ができるのに。カレンダーをはじめ、コンピュータなども元号で変わるものがたくさんあります。逆に、1か月やそこらで本当に準備できるのかどうか心配です。

とは言え、どんな元号になるのかは楽しみでもありません。俺も3つの

時代を生きた男になるのか…なんて。

タベマチ祭り

今月24日(日)午前10時から百人町にある「新宿けやき園」にてタベマチ祭りを開催します。

僕は「最期まで口から食べられる街、新宿」をモットーに活動する新宿食支援研究会のメンバーでもありません。その研究会が主催です。

実は、現代医療は口から食べることを大切にしています。食べられているときは何の問題もありませんが、いざ、高齢で病気になったような場合、「胃ろう」のようにチューブで栄養を取るような方法を宣言されます。僕たちはこれまでそういう状態になった方を支援し、再び口から食

べられるようになった方もいます。しかし、僕たちのような専門職と一般の方たちが接する機会が多くありませんでした。専門職を知らないがゆえに食べられずに亡くなる方も多くなります。そこで、こういったイベントを通してお互いが知る機会になり、どうすれば最期まで口から食べられるのか考える機会になればいいなあと思っています。

ただ、初めてのイベントで、準備は右も左も…という感じです。今回は3時間だけの小さなイベントですが、餅つき大会や介護食品試食会、栄養士が提供する「こども食堂」、障害者の作るパンの販売など食のトータルイベントです。お時間ある方はぜひご参加ください。

